



Information3



少しずつ気候も暖かくなり過ごしやすくなりました。
今月は、年1回打つことを義務付けられている「**狂犬病**」のお話です。

●**狂犬病**ってなに？

- ・ほとんどの哺乳類に感染
- ・感染した動物に咬まれ唾液が体内に入ることでも人にも感染
- ・発症するとほぼ100%死亡する
- ・人から人へ感染することはありません



●**症状**

潜伏期間：1週間～数か月

- ・ウイルスの量、口傷部位の位置、重症度によって異なる
- ・ウイルスの侵入部位が頭部に近いほど潜伏期間が短い

① **前駆期**…発熱、頭痛、倦怠感などの風邪に似た症状

② **急性期**…不安感、恐水発作、麻痺

☆**恐水症状**：水などの嚥下筋が痙攣し、強い痛みを感じるため水を極端に恐れるようになること。

☆**恐風症状**：風の動きに過敏に反応し避けるような仕草を示すこと。

③ **麻痺期**…全身の麻痺症状による歩行不能



狂犬病予防法



狂犬病予防法には**2つ**の義務があります！

登録の義務

わんちゃんを飼い始めた日

(生後90日以内のわんちゃんの場合は生後90日を経過した日)から
30日以内に、申請書を市町村長に提出する。

狂犬病予防注射の義務

生後91日齢以上のわんちゃんは、
毎年4月1日から6月30日までの間に年1回
狂犬病予防注射の接種が定められています。



狂犬病は人にも感染する恐ろしい病気です。
今の日本は、予防接種が浸透しているおかげで**狂犬病洗浄国**です。
一人一人の予防意識が今の日本につながっています。

次世代への安全な未来づくりを！！

